

# 外来生物を駆除せよ！

～オオキンケイギク・フランスギクが大繁殖～

下記の植物は、もともと勝山には存在していなかった外来生物で、その繁殖力の強さから在来種の生育を阻害し、悪影響を及ぼす植物です。

ご近所で見かけたら、駆除にご協力ください。その際は、1本1本根から引き抜いて、ごみ袋に入れてください。また、できる限り花期（種子ができる前）に取り除いてください。

☎ 環境政策課（市役所2階） ☎88-8104

## ◆特定外来生物『オオキンケイギク』

市内で一昨年から駆除に取り組んでいる植物。6月頃に黄色い花をつけ、市内の至る所で見られます。



オオキンケイギク

## ◆外来生物『フランスギク』

特定外来生物には指定されていませんが、今後指定される可能性もあります。市内では人家の庭、農地、河川敷などに広く見られ、オオキンケイギクよりも繁殖力が強く、年々分布を広げています。

マーガレットや除虫菊と間違って認識されることが多い。マーガレットや除虫菊は葉が細かく切れ込んでいるが、フランスギクの葉には深い切れ込みはありません。毛織物や絹織物を食い荒らす害虫を多数呼び寄せ、花からは悪臭が漂います。



フランスギク

## みんなで節電アクション！

今年も暑い夏がやってきます。市民の皆さんも生活スタイルを見直し、家庭での節電にご協力をお願いします。

なお、家庭で取り組める省エネ・節電の講習会を開催します。参加ご希望の方は、事前に下記までご連絡ください。（参加費無料）

と き ▶ 7月13日(土) 午前10時～11時

と ころ ▶ すこやか 多目的ホール

講 師 ▶ 特定非営利活動法人  
エコプランふくい職員

☎ 環境政策課（市役所2階） ☎88-8104

エアコンで節電！  
設定温度を28度に



こまめにスイッチオフ！  
使い終わった電化製品の  
スイッチをこまめに消す

冷蔵庫で節電！  
開放時間、詰め込み  
すぎに注意、熱いものは冷ましてから



毎日3回  
冷たい空気を入れ替える

環境に優しい運動

## 長年に渡る活動が認められる

勝山市消費者団体連絡協議会

勝山市消費者団体連絡協議会は、5月27日に首相官邸において内閣府特命担当大臣表彰を受賞されました。



本郷 尚美会長（写真左）と山場 真理子副会長

## 内閣府特命担当大臣表彰を受賞

当団体は昭和52年に設立されましたが設立当初から市内スーパーにおいて、マイバッグを持参した方にポイントを付与し、一定以上ポイントが貯まると、商品券と引き換えできる制度を開始してまいりました。

また平成15年から、毎月10日・20日をマイバッグ運動の日として市内量販店等で啓発活動を行ってまいりました。これら以外にも、学習会の開催や出されるごみ袋の中に

どれくらいレジ袋が入っているかの実態調査、レジ横でのマイバッグ持参率の視認調査などを長年続けてきました。そして、事業者・行政・当団体の三者による意見交換会「三者円卓会議」を開催し、検討を重ねた結果、平成22年4月1日からレジ袋の有料化がスタート。以降勝山市内のスーパーでのマイバッグ持参率は90%以上となっています。このような活動が認められての受賞について、副会長の山場真理子さんは「歴代の役員さんを中心とした地道な努力が認められて、とても嬉しいです。もちろん事業者の方、市民の方の協力なしでは達成できませんでした。」と話しました。



山岸市長に受賞報告する山場副会長

今後身近な取り組みとしてマイバッグ運動を推進し、「マイバッグを持つことが地球環境を守るために自分たちができる小さな一歩」と、子どもたちにも啓発をしていきたいと思います。

## 「勝山エコレイフ」コラム



第19回 勝山市でESDを行う意義

## 経済発展中心から、自然環境と人が調和し平和に生きていく未来へ

これまでのように「勝山にはあれがない、これがない」という「ないもの教育」をやめ、「あれもある」「これもある」として、「これを創っていく」という教育をしているのです。この教育を積極的に取り入れている学校では、「将来も勝山に住みたい」「戻ってきたい」と思える子どもが多いのに対し、「あまりいい学校ではない」「勝山を出たい」という子どもが大半を占めています。このように、ESDは、勝山の持続的な発展を考えるうえで、とても重要なものなのです。

ESDは、人どうしの関係、人と社会の関係、そして、人と環境の関係を直視することで、これまでの「持続不可能な社会」の常識を変え、未来の世代が幸せに暮らせるように様々な関係の調和を目指すものです。その実現には、全市民の協力が欠かせません。一人ひとりが構いません。先のことを考え、勝山をもっと良くしていく行動をしていきませんか？